

皆さん、おはようございます。

この十勝でも新型コロナウイルスの感染者が増加していることから、今回の全校集会も放送を使ってお話しします。

皆さんは、この夏休み期間どのように過ごされたでしょうか・・・  
もっともコロナ禍にあって不要不急の外出は自粛するように要請されていたので、なかなか遊びにも行けなかったのではないかと思います。

そんな中、7月23日から東京オリンピックが開催され、日本は過去最高のメダル獲得を果たす結果となりました。

皆さんは、どの競技に興味を持たれたでしょうか？

私は、やっぱり女子バスケの試合で、どこの国との対戦だったか忘れましたが、終了間際に3ポイントシュートが決まって勝利したゲームが一番印象に残っています。

身長差のある外国チームと戦うには、スピードと3ポイントシュートが決め手になると、試合前にあの外国人の監督が言っていたことを、そのまま実現したようなゲームだったと思います。

うちのチームにもそのまま当てはまると思いますし、参考になったゲームだったのではないのでしょうか。

このオリンピックについては、コロナ禍での開催ということで、我が国はもとより海外からも賛否が分かれ、しかも開催の直前になって開会式の演出責任者が辞めたりして、全くもってゴタゴタ続きの不名誉なオリンピックでありましたが、そこは選手達の活躍によってかろうじて補うことができたのではないかなと思っております。

ただ、2週間余りの闘いが終わって、残されたのは新型コロナウイルスの爆発的な感染拡大という、開催する以前からわかりきっていた結末です。

政府や大会組織委員会は、オリンピックが感染拡大に結びついたエビデンスすなわち根拠はないと頑なに否定していますが、片方で国民に自粛を要請しておいて、一方で海外から選手や関係者を招いてオリンピックを開催するという矛盾したメッセージによって、数字では表せない人々の心の緩みというか、「オリンピックだってやっているんだから、自粛なんてやってらんないよ。」っていうのは確実にあったのだらうと思っています。

それが、今緊急事態宣言を出しても、人々の動きが止められないという状況に端的に表れているものと思います。

今回の第5波とも言われている災害級の感染拡大によって、医療体制が崩壊してしまい、自宅で療養している人が首都圏だけでも6万人もいるそうです。そこにもってきて毎日全国で2万5千人を超える新規感染者が出れば、当然助かる命も助けられない事態になるのは明らかです。

すでに自宅で療養中に亡くなられた方が出たというニュースが毎日のように報道されています。

皆さんもご承知の通り、アイスホッケー部が苫小牧で開催された全国選抜大会でクラスターに巻き込まれました。うちのホッケー部は、ただ感染対策をしっかりとって試合を行っただけです。

だけど、たった1校無責任な高校が大会に出場したために、関係者含めて130人近い感染者が出る大規模クラスターを引き起こしたのです。決して許されることではありません。

助かる命を助けるために、今、私たちにできることは、ただひとつ。  
それは感染しないことです。

政府は、ワクチン、ワクチンと言っていますが、皆さん方がワクチンを打てるようになるには、まだ相当時間がかかるようです。

ですから、以前から申し上げている手洗いの励行、マスクの着用、食事の際には話さない、いわゆる黙食ですね、これらを徹底して、皆さん一人ひとりが感染しないようにすること、それも徹底して行うことです。

そして、もしも発熱や風邪のような症状が出たときは、絶対に学校に来てはいけません。

勝手に自分で軽い風邪だろうなどと判断してはいけません。

微熱であっても登校はダメです。

それから、万が一、誰かが感染したとしても、その人のことを誹謗中傷するなどはもってのほかです。

これだけ感染が拡大したら、誰が感染してもおかしくない状況です。明日は我が身と心得て下さい。

今申し上げたことをしっかり守っていただきたい。

今日の全校集会のお話しは以上です。

今日は暑くなるから熱中症にも気をつけて下さい。

